

# 持続可能な森林経営研究会

<http://sfmw.net/>

## 森林施業の問題点等に関するアンケート調査

### 課題1 森林情報の把握、内容、取り扱いについての問題点と対応

国有林と民有林が別個に森林情報（林分の樹種および林齢）を管理しており、地域の森林情報を容易に入手することができないと思います。そのため、広域的な森林の管理について考えることが難しいのが現状です。理想的には、最新の地域の森林情報を所有の別を問わずに統合的に管理すべきだと思います。

### 課題2 目標とされている森林施業のあり方に関する問題点と対応

国民が森林に期待している機能を明らかにし、長期的な視点から森林を管理すべきだと思います。そのためには、各地域の森林の歴史を明らかにし、現在の森林情報を遅延なく更新する必要があるのではないのでしょうか。

### 課題3 森林計画の体系、内容等に関する問題点と対応

専門知識のない市町村の担当者に森林計画を任せるのは望ましい結果を導かないかもしれません。現状の変更が難しい場合には、県の林務課の担当者や森林組合の大きな寄与が求められると感じています。いずれにせよ、地域の森林を長期的な視点から管理することに本気になれば、制度の短所は可能な範囲で補うことができ、改善が進むのではないのでしょうか。

### 課題4 森林計画の実行、森林施業の実行に関する問題点と対応

地域により、森林組合の競争力はまちまちであるため、森林組合に森林施業の実行を画一的には任せられないと感じています。県もしくは市町村、森林組合が計画を立て、各地域の施業の主体と協力して施業を実行すべきだと思います。

### 課題5 その他（自由にご意見を）

日本の豊かな森林は、海外の森林破壊を通じて、程度の差こそあれ守られてきたようです。また、現在の森林は先祖のたゆまぬ努力に基づいていると思います。このような時空間的な恩恵によって育まれてきた日本の森林は、多様な機能を有しており、短期的な経済的利益の追求によってその長期的な命運が決定されてはならないと考えています。森林の管理は国民の自然観がまさに反映されるものであり、子孫に貴重な資源を継承するために真剣に考えられるべきものではないのでしょうか。セミナーに参加させていただいて大変勉強になっております。最終的に作成されるプランを楽しみにしております。